



3年生の球技大会、盛り上がりました！

2月17日に3年生の球技大会が行われました。自分たちで学級ごとに記念Tシャツを作り、サッカー、ソフトボール、キックベースボール、バレーボール、ドッジボールの学級対抗戦で盛り上がりました。

3年生は新型コロナウイルス感染症の流行のために中体連の大会や修学旅行などが中止となってしまったが、「ウィズ・コロナ・プロジェクト」を立ち上げ、感染症対策に留意しながら、学校生活を充実させるためにいろいろな事にチャレンジしてきました。市文化会館カルピスホールでの3年生



【学級Tシャツで頑張る3年生】

の合唱発表会、全校生徒で盛り上がった体育祭など、制約が多い中でも、生徒たちが主体となって工夫をして行事の企画・運営を行ってきました。今回の球技大会の後にも「さらに何ができるか？」と考えており、卒業式での特別企画も準備中とのことです。この前向きな姿勢は1・2年生にも受け継がれ、三中のすばらしい伝統となっていくことでしょう。

2年生の行事も可能な範囲で実施しています

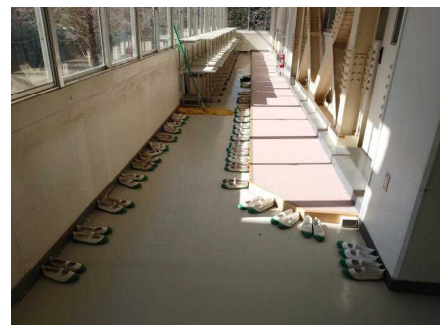
2年生の行事は3学期に集まっていたましたが、感染症対策の中、いろいろと工夫をしながら進めることができました。1月21日には、高校の先生による分散しての高校説明会を行い、1月28日には立志式、例年よりも縮小しての実施でしたが、PTA講演会も兼ねた記念講演では義肢装具士の臼井二美男氏に、義足のアスリートとモデルの方々と一緒にお話をいただきました。そして2月22日にはスキー教室、当初の一泊二日の予定を変更して、密を避けながらの日帰りで行いました。しかし、3月に計画していた川越市での班別校外学習は、感染症の状況と活動内容を考慮し、残念ながら来年度に延期としましたが、生徒たちは感染症対策で制約の多い中でも、さまざまな体験をしています。



【好天の中で実施できたスキー教室】

生徒たちは日常生活をしっかりと送っています

私（校長）が授業中に校舎内を回っていた時、コンピュータ室の前に、生徒たちの上履きがきちんと揃えられている様子を目にしました。これはいつもの光景なのですが、感染症対策などで大変な毎日の中でも、生徒たちは自ら進んでしっかりと学校生活を送っているのだと改めて感じました。エネルギー豊かに活動できる一面と、しっかりと生活態度の一面を併せ持っている三中の生徒たちです。



【きちんと揃えられている上履き】

全校集会での校長のことば

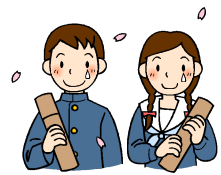
本年度の学校の教育目標と、目指す生徒像は以下のとおりでした。

【学校の教育目標】

- 広く豊かな心をもつ
- 自ら学ぶ
- 心身を鍛える

【目指す生徒像】

- 主体性と思いやりのある生徒
- 自分の頭で考えることのできる生徒
- 何事にもチャレンジできる生徒



そこで、3月1日の放送による全校集会では、私（校長）は次のようなことばを生徒たちに伝えました。

今日は令和2年度の最後の月ということで、私が生徒の皆さんに一番伝えたいことを改めてお話ししたいと思います。

以前にもお話ししたこととは思いますが、私は生徒の皆さんに目指してほしいことを3つの言葉にまとめました。1つは、「**主体性と思いやり**」です。「主体性」とは、何事も他人任せや他人のせいにせず自分の事として考えて行動し、最後まで自分で責任を持ってやり通す態度のことを言うと考えます。例えば、本年度の体育祭では、3年生が中心となって、新型コロナウイルス感染症の対策に注意しながらも、全校生徒が参加して盛り上がる内容を生徒が自分たちで考え工夫し、当日も自分たちの手で運営して、全員の力で感動的な体育祭をつくり上げることができました。それがまさに「主体性」だと思います。そして、「**思いやり**」とは、他人に対する優しさや配慮であり、人間にとって最も大切なものであると考えます。

2つ目は「**自分の頭で考える**」です。どんな小さな事でも自分の頭で考えて判断すること、たとえそれが下手でも幼稚でもいいから自分の頭で考えて自分の言葉で話せることは、本当に頭の良い人間の条件だと思います。勉強はもちろんですが、日常生活においても自分の頭でしっかりと考えて行動できる人になってほしいと思います。

3つ目は「**チャレンジ**」です。何事にも本気でチャレンジすれば、いろいろな事ができます。本気でチャレンジしたなら、たとえ失敗したとしても悔いは残らないと思います。反対に、自分でチャレンジもしないのに、何事も他人のせいにしたり、言い訳をしたりするのは、惨めな人間だと思います。皆さんのこれからの人生にはいろいろな事が待ち受けています。大きな事にも小さな事にも自分ができる範囲でよいから勇気をもってチャレンジし、うまくいってもうまくいなくてもチャレンジを続け、自分の力で充実した自分の人生をつくり上げていってください。

「主体性と思いやり」「自分の頭で考える」「チャレンジ」、今日はこの3つの言葉を改めて皆さんに贈ります。新型コロナウイルス感染症なんかに負けずに、これからも自分の力で自分の人生を充実させてください。

生徒たちのこれからのさらなる成長を願っています。

職員玄関前の花壇の梅の木

三中の職員玄関前の花壇に、2本の梅の木が今濃淡のピンクの花を咲かせています。これらは平成14年度に、当時3年学年主任だった私（校長）が、当時の校長の命を受け、卒業記念樹として植えたものです。それぞれ小さな枝のようだった梅の木も今では大きく成長しました。梅の木とともに、これからも三中の生徒の成長を見守っていきたいと思います。



【大きく育った2本の梅の木】